石狩湾新港発電所2号機の脱炭素化ロードマップ

2024年11月 北海道電力株式会社

	2023年度 (応札年度)	2020年代	2030年代	2040年代	2050年度
〈電源〉 石狩湾新港 発電所 2 号機	環境アセス済 (2011~2014) 長期脱炭素 オークションで		2030年代後半 長期脱炭素電源 オークションで落札 環境 アセス 工事※ 「運転開始 2030年度 「LNG専焼運転	2040年代後半 長期脱炭素電源 オークションで落札 環境 アセス 工事** 運転開始 2040年代前半 水素20~50% 混焼運転	運転開始 2040年代末 水素専焼 の運転
<燃料種>				ブルー水素	
水素				グリーン水素	

<前提条件>

- ✓ 長期脱炭素電源オークション落札や、燃料費回収のための制度の適用を通じた適切な投資回収の確保
- ✓ 水素サプライチェーンが構築され、2030年代後半から国内外からの安定した水素供給の確保
- ✓ 水素輸送・貯蔵技術や水素混焼・専焼技術の確立、用地や資機材および作業員の確保により、2030年代後半から脱炭素化に向けた工事が可能
- ※ 水素供給・貯蔵基地の整備工事を含む

石狩湾新港発電所2号機の脱炭素化ロードマップ

2023年11月 北海道電力株式会社

	2023年度 (応札年度)	2020年代	2030年代	2040年代	2050年度
〈電源〉 石狩湾新港 発電所 2 号機	長期脱炭素 オークションで ※環境アセス (2011~2014)		2030年代後半 長期脱炭素電源 オークションで落札 環境 アセス等 工事※ 運転開始 2030年度 LNG専焼運転 (2031~2041)	2040年代後半 長期脱炭素電源 オークションで落札 環境 改修 アセズ等 工事* 運転開始 2040年代前半 水素20~50% 混焼運転	運転開始 2040年代末 水素専焼 運転
<燃料種> 水素				グレー水素 ブルー水素 グリ	 -ン水素

<前提条件>

- ✓ LNG専焼火力の建設および水素混焼・専焼化改修費の長期脱炭素電源オークション落札や、値差補填等の燃料費回収制度の適用を通じた 適切な投資回収の確保
- ✓ 水素サプライチェーンが構築され、2030年代後半から安定した国内外からの水素供給の確保
- ✓ 海外からの水素輸送や水素貯蔵技術および水素混焼・専焼運転の実証開発が2030年代後半から確立され、建設・整備が可能
- ※ 水素供給・貯蔵基地整備工事を含む